



2019年6月

ロータリー財団
管理委員会議事録

One Rotary Center
1560 Sherman Ave., Evanston, IL 60201 USA

ロータリー財団管理委員会
2018-19

委員長

Brenda M. Cressey
Templeton, CA, USA
(Rotary Club of Paso Robles)

委員長エレクト

Gary C. K. Huang
Taipei, Taiwan (Rotary Club of Taipei)

Ron D. Burton
Norman, OK, USA (Rotary Club of
Norman)

John F. Germ
Chattanooga, TN, USA
(Rotary Club of Chattanooga)

Per Høyen
Gelsted, Denmark
(Rotary Club of Aarup)

Julia D. Phelps
Greenland, NH, USA (Rotary Club of
Amesbury)

Kenneth M. Schuppert Jr.
Decatur, AL, USA (Rotary Club of
Decatur)

SangKoo Yun
Jongro-Gu, republic of Korea
(Rotary Club of Sae Hanyang)

副委員長

Michael M. Webb
Somerset, England
(Rotary Club of Mendip)

事務総長

John Hewko
Evanston, IL, USA (Rotary Club of
Kyiv, Ukraine)

Mário César de Camargo
Santo André, Brazil (Rotary Club of
Santo André)

Mary Beth Growney Selene
Madison, WI, USA
(Rotary Club of Madison West Town-
Middleton)

Seiji Kita
Saitama, Japan (Rotary Club of Urawa
East)

K.R. Ravindran
Colombo, Sri Lanka (Rotary Club of
Colombo)

Gulam A. Vahanvaty
Mumbai, Mah., India (Rotary Club of
Bombay)

目 次

132. Sub-Saharan Arrica の新規のロータリー平和センター.....	1
133. レベル3 補助金依頼.....	2
国際ポリオプラス委員会報告(第 134 号-第 138 号)	
134. ポリオプラス補助金：国際保健機構アフリカ地域(WHO/AFRO)とユニセフ (UNICEF) 共同体の寄付金要請.....	3
135. ポリオプラス補助金： WHO 東部地中海地域 (WHO/EMRO)とユニセフとの共同体からの補助金要請.....	4
136. ポリオプラス補助金：世界保健機構 (WHO) ポリオ研究委員会からの補助金要請.....	5
137. ポリオプラス補助金：世界保健機構からの mOPV2(経口ポリオワクチン) 備蓄のための補助金要請.....	6
138. ポリオプラス・パートナーからの報告.....	6
139. 7300 地区の基金の変更.....	7
140. エジプトにおける寄付金.....	7
財務委員会報告(第 141 号-第 142 号)	
141. 2019-20 年運営費予算.....	7
142. ロータリー財団の配分.....	8

補 遺

A. 7300 地区冠名基金 (シェア) (決定第 139 号).....	10
B.* 管理サービス契約 (決定第 140 号)	

* 本議事録の正本にのみ添付保管される。

2019年6月
ロータリー管理委員会
議事録

2018-19年度ロータリー財団管理委員会は当年最終委員会
2019年6月 ドイツのハンブルグにて開催

出席者は、委員長 Brenda M. Cressey、副委員長 Michael F. Webb、委員長エレクト Gary C.K. Huang、委員 Mario C. de Camargo、John F. Germ、Mary Beth Growney Selene、Per Hoyen、Seiji Kita、Julia D. Phelps、K.R. Ravindran、Gulam A. Vahanvaty、Sangkoo Yun、および事務総長 John Hewko が出席した。Jeffry Cadorette は連絡理事として出席した。管理委員 Ron D. Burton は欠席した。Kenneth M. Schuppert はハンブルグには来なかったが、テレビ電話会議を通じて参加した。

委員長の招待で、次期管理委員 Jorge Aufranc、Hipolito S. Ferreira、Jennifer Jones、Ian H.S. Riseley も出席した。

Andrew McDonald が Matt Hohmann の協力のもと本会議の書記を担当した。その他、出席した職員は、David Alexander、Jim Barnes、Lori Carlson、Faiz Hanif、Abby McNear、Carol Pandak、Steven Routburg、Eric Schmelling、Thomas Thorfinnson であった。Misa Mais と Eiko Terao は通訳スタッフとして参加した。

事務総長は、協議事項を記したメモを用意した。メモに記された事項は、当会議で協議された他の事項と同様に、以下の議題を構成する。

出席者は 委員長Brenda Cressey、副委員長Michael F. Webb、委員長エレクトGary C.K. Huang、委員 Ron D. Burton、Mário C. de Camargo、John F. Germ、Mary Beth Growney Selene、Per Høyen、Seiji Kita、Julia D. Phelps、K.R. Ravindran、Kenneth M. Schuppert Jr.、Gulam A.Vahanvaty、Sangkoo Yunおよび事務総長 John Hewkoが出席した。Jeffry Cadorette は連絡理事として出席した。

議長はの招待で次期管理委員のJorge Aufranc、Hipolito S. Ferreira、Jennifer JonesとIan H.S. Riseleyもまた出席した。

Andrew McDonald は Matt Hohmann. の協力の下、本会議の書記を担当した。その他の出席した職員はDavid Alexander、Jim Barnes、Victor Barnes、Michele Berg、Meredith Burlew、Lori Carlson、Richard Kick、Bernadette Knight Abby McNear、Maureen Ninneman、Carol Pandak、Steven Routburg、Eric Schmelling、Thomas Thorfinnson、Nora Zeiであった。Misa MaisおよびEiko Teraoは通訳スタッフとして参加した。

事務総長は、会議の協議事項を記したメモを用意した。メモに記された事項は、当会議で協議された他の事項と同様に、以下の議題を構成する。

132. Sub-Saharan Arrica の新規のロータリー平和センター

報告：2019年4月管理委員会決定第120号で、管理委員会は平和プログラム監視委員会に対して、ウガンダのMakerere 大学とガーナの Kofi Annan International Peacekeeping Training

Centre のいずれかでロータリー平和認定プログラムを創設したいという正式な提案を引き続き検討するよう依頼した。この提案の評価において、平和プログラム監視委員会は、このセンターのプログラムの新しい認定モデルとの適合性、このセンターのロータリー平和センターを運営する能力、長期的なパートナーシップの可能性、現地でプログラムを推進する能力、予算編成上の影響について考察した。

決定：管理委員会は、

1. 次のロータリー平和センターのホストサイトとして、ウガンダ国 Kampala の Makerere 大学を承認し、2020-21 年度中の暫定的な開講日で認定プログラムを開設のためにパートナーシップ交渉を進めるよう事務総長に要請する。
2. 2023-24 ロータリー年度のこの新しい平和センターの実績を評価することに同意する。

1 3 3. レベル 3 補助金依頼

報告：

管理委員会規定に従い、ワールドファンドから 10 万米ドル以上を要請するグローバル補助金は管理委員会の承認を得る必要がある。管理委員会は、この会議でこの種の 4 つのグローバル補助金申請を検討した。また、管理委員会は、財団が近年教育分野の協力団体に対して多額の補助金を投入してきたことについて討議した。

決定：管理委員会は、

1. グローバル補助金 1,872,362 を「基本的な教育と識字向上」補助事業に補助金を授与する。これはカナダの North Bay ロータリークラブ(7010 地区)とグアテマラの the Nueva Guatemala ロータリークラブ(4250 地区)が提唱するもので、教育協力団体と共に実施される。教師に読書指導の研修、新しい教科書、コンピュータトレーニング、および、グアテマラの Chimaltenango, Sacatepequez と Quetzaltenango, Guatemala に位置する学校での青少年育成プログラムを提供するものであるが、ワールドファンドから 200,000 米ドル(総事業費 628,518 米ドル)授与する。教育協力団体と共に補助金においてロータリー財団は多額の投資をすることになるので、これらのグローバル補助金をさらに評価するよう事務総長に要請する。
2. グローバル補助金 1863836 「疾病予防・治療」補助事業に補助金を授与する。これはウガンダの Gulu ロータリークラブ (9211 地区)と米国カリフォルニア州の San Diego ロータリークラブ (5340 地区)が提唱するものである。ウガンダの Atiak にある新しい病院に医療機器および歯科機器を提供しようとするものであるが、ワールドファンドから 114,450 米ドル(総事業費 302,350 ドル)を授与する。ただし、すでに病院が建設されていることと実施クラブと国際スポンサークラブの間でより良い責任のバランスが確立されたことを確認した上で支払いが行われるものとする。
3. グローバル補助金 1875249 「水と衛生」補助事業に補助金を授与する。カナダの Moose Jaw Wakamow ロータリークラブ(5550 地区)とグアテマラの Nueva Guatemala ロータリークラブ(4250 地区)が提唱するものである。Fundacion Castillo Cordova、Asociacion Pro Agua del Pueblo、Municipalidad de Zacalpa と Ecofiltro S.A.との共同で実施され、Chiquimula (1)、Huehuetenango (11)、Quiche (4)、Solold、Escuintla (1)、Zacapa

(6) のグアテマラの9つのコミュニティにある23の小学校に学校でのWASHプログラム(水と衛生プログラム)を提供するもので、ワールドファンドから135,750米ドル、冠名指定寄付から20,000米ドル(総事業費317,750米ドル)である。スポンサーは、地下水汚染の可能性に関して水技術者からリスク評価を必ず得て、この問題に関する技術者のあらゆる勧告に最後まで徹底的に従うことを条件に費用を支払うこととする。

4. グローバル補助金1877129は「経済と地域社会の発展」補助金事業に補助金を授与する。これは米国ジョージア州のSt. Simons Islandロータリークラブ(6920地区)とプエルトリコのSan Juanロータリークラブ(7000地区)が提唱し、Para La Naturalezaと共同で実施し、プエルトリコの10のコミュニティの最低40軒の環境保護農家(環境に配慮しながら農業を営む農業経営者)に恩恵がある。補助金はワールドファンドから71,700米ドル、冠名指定寄付から100,000米ドル(総事業費289,100米ドル)である。

**決定第134号から第138号まで
国際ポリオプラス委員会報告
2019年5月30日、ドイツのハンブルグで開催**

134. ポリオプラス補助金：国際保健機構アフリカ地域(WHO/AFRO)とユニセフ(UNICEF) 共同体の寄付金要請

報告：

世界保健機関(WHO)アフリカ地域事務所とユニセフから、補助金の要請があった。内訳はコンゴ民主共和国とケニアで経口ポリオワクチン、コンゴ民主共和国、ケニア、ナイジェリアにおける社会動員支援、コンゴ民主共和国、ケニア、エチオピア、マリに対する運営支援、アフリカ地域での監視支援である。

決定：管理委員会は、

1. この報告に対して国際ポリオ委員会に感謝する。
2. ポリオプラス補助金を、以下の国の経口ポリオワクチンのためにユニセフに対して2,193,500米ドルの助成を承認する。
 - コンゴ民主共和国 1,284,000米ドル
 - ケニア 909,500米ドルこの補助金は管理委員会規定に基づいて拠出される。
3. 以下の国々の社会的動員支援のために、ユニセフに5,473,573米ドルのポリオプラス補助金を承認する。
 - コンゴ民主共和国 642,000米ドル
 - ケニア 372,484米ドル
 - ナイジェリア 4,459,089米ドル

この補助金は管理委員会規定に基づいて拠出される。

4. 以下の国に運営支援のために、ユニセフに9,678,150米ドルのポリオプラス補助金を承認する。
 - コンゴ民主共和国 3,264,570米ドル
 - エチオピア 2,593,680米ドル

- ケニア 2,591,540 米ドル
- マリー 1,228,360 米ドル

この補助金は管理委員会規定に基づいて拠出される。

5. ケニアでの運営支援のために、ユニセフに 117,037 米ドルのポリオプラス補助金を承認する。この補助金は管理委員会規定に基づいて拠出される。
6. アフリカ地域における監視支援のために WHO に 5,803,434 米ドルのポリオプラス補助金を承認し、この助成金は受託者の方針に従って拠出される。この補助金は管理委員会規定に基づいて拠出される。
7. 事務総長に対して、スケジュールに従って補助金を渡すために WHO およびユニセフと契約書を交わす権限を承認する。WHO とユニセフは、契約書に定める監督と管理条件の下で、補助金を適切な事業に使うものとする。
8. これらの補助金は、2020 年 8 月 31 日までに、即ち、たとえ遅れても補助金が受領者に渡されてから 1 年で完全に費やさなければならない 1 年限定の補助金であることを明記する。
9. これらの助成金は、完全に支出された場合、ポリオプラス補助金の合計は次の通りになることを明記する。
 - アフリカ地域： 204,902,909 米ドル から 210,706,343 米ドルへ
 - コンゴ民主共和国： 74,537,199 米ドルから 79,844,806 米ドルへ
 - エチオピア： 21,690,289 米ドルから 24,283,969 米ドルへ
 - ケニア： 8,136,522 米ドルから 12,010,046 米ドルへ
 - マリ： 6,305,804 米ドルから 7,534,164 米ドルへ
 - ナイジェリア： 263,616,008 米ドルから 268,075,097 米ドルへ

135. ポリオプラス補助金： WHO 東部地中海地域 (WHO/EMRO) とユニセフとの共同体からの補助金要請

報告：世界保健機関(WHO)東地中海地域事務所とユニセフから、アフガニスタン、パキスタン、イラク、ソマリア、シリアにおける運営支援、アフガニスタンの経口ポリオワクチン、アフガニスタンにおける社会動員支援、東部地中海地域での監視支援に対する補助金の要請があった。

決定：管理委員会は、

1. 下記の国での運営支援のために、ユニセフに対して 9,577,935 米ドルのポリオプラス補助金を承認する。
 - アフガニスタン： 88,348 米ドル
 - パキスタン： 9,489,587 米ドル
 この補助金は管理委員会規定に基づいて拠出される。

2. 下記の国での運営支援のために、WHO に対して 6,775,240 米ドルのポリオプラス補助金を承認する。

- イラク： 1,999,830 米ドル
- パキスタン： 3,122,260 米ドル
- ソマリア： 775,750 米ドル
- シリア： 877,400 米ドル

この補助金は管理委員会規定に基づいて拠出される。

3. UNICEF に対して、アフガニスタンでの経口ポリオワクチンのために、3,984,26 米ドルのポリオプラス補助金を承認する。この補助金は管理委員会規定に基づいて拠出される。

4. UNICEF に対して、アフガニスタンでの社会動員支援のために、2,945,362 米ドルのポリオプラス補助金を承認する。この補助金は管理委員会規定に基づいて拠出される。

5. WHO に対して、東部地中海地域の監視支援のために、4,031,051 米ドルのポリオプラス補助金を承認する。この補助金は管理委員会規定に基づいて拠出される。

6. 事務総長に対して、スケジュールに従って補助金を渡すために WHO およびユニセフと契約書を交わす権限を承認する。WHO とユニセフは、契約書に定める監督と管理条件の下で、補助金を適切な事業に使うものとする。

7. これらの補助金は、2020 年 8 月 31 日までに、即ち、たとえ遅れても補助金が受領者に渡されてから 1 年で完全に費やさなければならない 1 年限定の補助金であることを明記する。

8. これらの助成金は、完全に費やされた場合、ポリオプラス補助金の合計は次の通りになることを明記する。

- 東部地中海地域： 59,935,474 米ドルから 63,966,525 米ドルへ
- アフガニスタン： 169,258,931 米ドルから 176,276,904 米ドルへ
- イラク： 12,475,202 米ドルから 14,475,032 米ドルへ
- パキスタン： 218,217,268 米ドルから 230,829,115 米ドルへ
- ソマリア： 47,403,568 米ドルから 48,179,318 米ドルへ
- シリア： 1,563,736 米ドルから 2,441,136 米ドルへ

136. ポリオプラス補助金：世界保健機構（WHO）ポリオ研究委員会からの補助金要請

報告：世界保健機関(WHO)ポリオ研究委員会から、カメルーン、中国、パプアニューギニア、ベトナムにおけるポリオ絶滅研究活動に対する補助金の要請があった。

決定： 管理委員会は、

1. 最大 338,725 米ドルのポリオプラス補助金を承認し、カメルーン、中国、パプアニューギニア、ベトナムにおけるポリオ絶滅研究活動の実施のために、ポリオ研究委員会の提案の通り、以前の研究補助金の未使用の資金から 509,957 米ドルを再割り当てすることを承認する。

2. 事務総長に対して、スケジュールに従って補助金を渡すために WHO と契約書を交わす権限を承認する。WHO は、契約書に定める監督と管理条件の下で、補助金を適切な事業に使うものとする。
3. これは、2021 の 7 月 31 日までにすべて使い切らなければならない 2 年限度の補助金であることを明記する。
4. この補助金は、すべて費やされた場合、WHO の研究へのポリオプラス補助金の合計は 33,780,951 米ドルとなることを明記する。

137. ポリオプラス補助金：世界保健機構からの mOPV2 (経口ポリオワクチン) 備蓄のための補助金要請

注) mOPV2 (more oral polio vaccine) : 経口ポリオワクチン備蓄

報告：世界保健機関(WHO)ポリオ研究委員会から、経口ポリオワクチン (mOPV2) 備蓄の補充に対する補助金の要請があった。

決定：管理委員会は、

1. 経口ポリオワクチン (mOPV2) の備蓄を補充するために、2019 年 1 月の管理委員会 (決定第 75) 会議で、イエメンでの運用支援のために WHO に対して行われた補助金から 2,093,323 米ドルを再割り当てすることに合意する。
2. 事務総長に WHO との契約書を交わすことを認める。WHO は、契約書に定める監督と管理条件の下で、補助金を適切な事業に使うものとする。
3. これは、2020 年 8 月 30 日までに費やしななければならない 1 年限定の補助金であることを明記する。
4. この補助金は、すべて費やした場合、WHO のワクチンへのポリオプラス補助金の合計は 2,093,323 米ドルとなることを明記する。

138. ポリオプラス・パートナーからの報告

報告：ポリオプラス・パートナーは、ポリオが流行している国と発生の高リスクの国におけるロータリアンの直接的な参加に対して補助金を提供している。これらの補助金は、主に社会的動員、監視、およびロータリアンのボランティア活動を奨励するために使用されている。国際ポリオプラス委員会は、これら残る 3 つの風土病汚染地域—アフガニスタン、ナイジェリア、パキスタンが、これらの地域における管理運営と社会動員活動の継続の承認を理事会に求めてきた。

決定：管理委員会は、2019-20 年にポリオプラス・パートナーの資金調達を承認し、以下の国における管理運営および社会動員活動のための国別ポリオプラス委員会 (National PolioPlus Committees) への 1,377,190 米ドルを承認する。

- アフガニスタン 287,080 米ドル
- ナイジェリア 504,245 米ドル
- パキスタン 585,865 米ドル

139. 7300地区の基金の変更

報告：2019年7月1日、7300地区と7330地区が合併し、7305地区を結成する。現在、9つのSHARE基金は7300地区に地区指定基金を提供しており、4つの冠名基金は、収益を7300地区に提供し、グローバル補助金奨学金を支援している。事務総長は、管理委員会に対し、後継地区としての7305地区が旧7300地区で以前に行われた通りにこれらの寄付金の恩恵を受けることを確認するように要求した。

決定：管理委員会は、

1. 2019年7月1日に施行された7305地区が7300地区(および7330地区)の後継地区となることを認める。
2. 現在7300地区に恩恵をもたらしている補遺Aに記載のSHARE基金が、2019年7月1日に発効する7305地区に利益をもたらすことに同意する。
3. 7300地区に結びついていたグローバル補助金奨学金基金もまた、**補遺A**に示すように、2019年7月1日に発効する地区7305に移行されることに同意する。

140. エジプトにおける寄付金

報告：2019年2月、ロータリーはエジプトの現地銀行を通じて、非政府組織に影響を与える新しい金融法が実施され、エジプトのロータリアンによる地域貢献に影響を与えたという情報を入手した。管理委員会は、エジプトのロータリアンが新しい法律を遵守しながら、財団に地元で貢献し続けるためにいくつかの選択肢を検討した。

決定：管理委員会は、エジプトポンドでの寄付の受け入れを一時停止し、エジプトでの寄付の受け入れを再開するためには、何時なら条件が適切であるかを決定するよう事務総長に要求し、さらに、この条件を該当ロータリークラブと地区に通知するよう事務総長に要請する。

決定第141-142

ロータリー財団財務委員会報告

会議：2019年5月8日～10日

場所：米国イリノイ州エバンストン

141. 2019-20年運営費予算

報告：財団の細則は、管理委員会が毎年次年度予算を採択するものと述べている。

決定：管理委員会は、

1. 報告に対して、国際ロータリーとロータリー財団財務委員会に感謝する。

2. 2019-20年度ロータリー財団運営予算 58,003,000 米ドルを承認し、2019年4月の決定第128で承認された通り、2019-20年度の寄付、純投資収益、その他の収入およびプログラム補助金の2019-20年度予算を再確認する。その内容は以下の通りである。

寄付金	339,685,000 米ドル
純投資収益	43,549,000 米ドル
その他の利益	2,268,000 米ドル
総歳入	385,502,000 米ドル

プログラム補助金	304,310,000 米ドル
プログラムのサービス 及び支援活動費	58,003,000 米ドル
総経費	362,312,000 米ドル

純資産増加	23,189,000 米ドル
--------------	-----------------------

3. 事務総長に、正当な理由があれば、どの分野の運営予算でも最大5%まで上回ることを認める。総運営予算は、執行委員会の承認を得た上で、且つまた、次回の会議で管理委員会にその支出の説明を提示することができるならば、最大5%まで増加することが可能である。

1.4.2. ロータリー財団の配分

報告：財務委員会は毎年、ロータリー財団が国際ロータリーの提供したサービスに支払う分配方法を見直し、この方法論の必要な変更を管理委員会に勧告している。

決定：管理委員会は、

1. 国際ロータリーとロータリー財団との間の経費配分に関する財務委員会の最新版を受ける。
2. **補遺B**に示すように、これらの議事録の公式コピーのみにファイルされる2017年5月17日付けの管理サービス契約を承認する。

閉会(Adjournment)

上記は、2019年6月6日にドイツ ハンブルクで開催された 2018-19 年度ロータリー財団管理委員会の最終会合の正式な議事録である。

Brenda M. Cressy, ロータリー財団委員会委員長 (Chairman The Rotary Foundation)

Andrew McDonald 書記 (Secretary of the Meeting)

証明 (ATTEST) :

John Hewko RI 事務総長 (General Secretary, RI)

補遺 A

7300地区冠名基金(シェア) (決定第139)

冠名基金 (シェア)	寄贈時評価額	時価評価額 2019年3月31日
Laura and Richard Gumpher 冠名基金	\$762,414.61	\$849,773.34
Louis and Barbara J. Piconi 冠名基金	\$126,471.29	\$148,013.70
Louis Blum 冠名基金	\$25,000.00	\$30,327.48
Norman F. Stein and Evelyn L. Stein 冠名基金	\$90,769.90	\$100,916.57
F. Paul and Rebecca A. Sankey 冠名基金	\$85,834.07	\$93,637.84
Ed X. Hallenberg Memorial 冠名基金	\$46,125.00	\$55,422.00
Christopher Beck 冠名基金	\$50,000.00	\$64,527.97
Paul and Jean Elder 冠名人道的プログラム基金	\$2,055,820.00	\$2,564,883.85

グローバル補助金冠名基金 (奨学金)				
基金名	変更前	変更後	寄付額	時価評価額 2019年3月31日
Don and Polly Del Vitto グローバル補助金冠名 基金 (奨学金)	7300地区から派遣/への 受入奨学生を提唱する ための収益を7300地区 は受け取る	7305地区から派遣 /への受入奨学生 を提唱するための 収益を7305地区は 受け取る	\$202,910.00	\$266,542.11
Paul and Jean Elder グローバル補助金冠名 基金 (奨学金)	7300地区から派遣する奨 学生を提唱するための収 益を7300地区は受け取る	7305地区から派遣 する奨学生を提唱 するための収益を 7305地区は受け取 る	\$1,000,000.00	\$1,241,942.72
Art and Mary Alice Tripp グローバル補助金冠名 基金 (奨学金)	7300地区から派遣/への 受入奨学生を提唱する ための収益を7300地区 は受け取る	7305地区から派遣 /への受入奨学生 を提唱するための 収益を7305地区は 受け取る	\$133,448.12	\$390,624.54
Martha Brigham グローバル補助金冠名 基金 (奨学金)	7300地区からの奨学生 を提唱するための収益 を7300地区は受け取る	7300地区からの奨 学生を提唱するた めの収益を7300地 区は受け取る	\$150,000.00	\$217,189.64

この RI および TRF の公式議事録日本語訳は、日本において設立された翻訳委員会によって翻訳されたものであり、RI による公式訳ではありません。翻訳タスクフォース委員会のメンバーは下記の通りです。

翻訳タスクフォース委員会

(敬称略)

委員長	辰野 克彦 (東京西ロータリークラブ 2750 地区)
委員	宮内 敦夫 (館林ロータリークラブ 2840 地区)
委員	桑月 心 (高山ロータリークラブ 2630 地区)
委員	宮坂 宥洪 (岡谷ロータリークラブ 2600 地区)
委員	飯村 慎一 (宇都宮 90 ロータリークラブ 2550 地区)
委員	成田 栄二 (茅ヶ崎ロータリークラブ 2780 地区)
委員	長谷川 卓 (近江八幡ロータリークラブ 2650 地区)
委員	佐藤美奈子 (福島ロータリークラブ 2530 地区)
委員	刀根 荘兵衛 (敦賀ロータリークラブ 2650 地区) 事務局